

1-1 アニメーション効果とは

プレゼンテーションの内容をより印象付けるため、“アニメーション”効果がよく用いられます。アニメーション効果には、「画面切り替え」と「オブジェクトへのアニメーション」の2種類があります。

例:画面切り替え効果(1枚目のスライドが押し出されるようにして2枚目が登場)



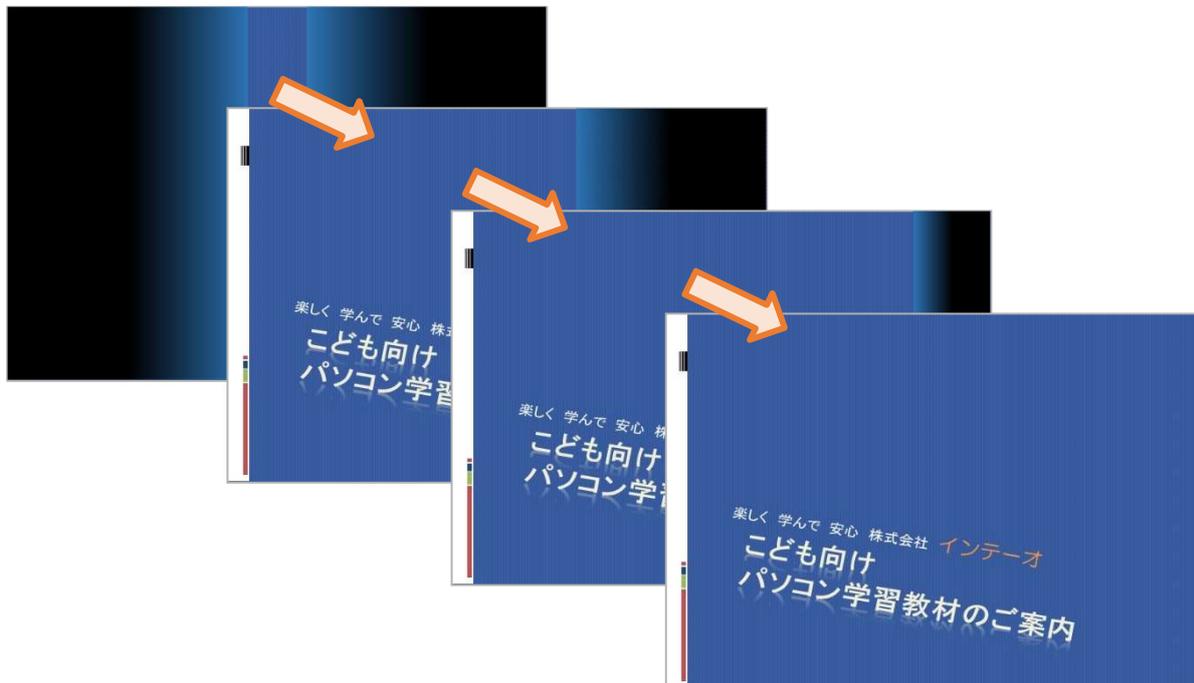
例:オブジェクトへのアニメーション効果(左側からキャラクターが登場)



パワーポイントには、様々な画面切り替え効果やアニメーション効果が用意されています。積極的に活用して、インパクトを与えられるようなスライドにしましょう。

1-2 画面切り替え効果

スライドを切り替える際に設定される効果を、“画面切り替え効果”と呼びます。
“画面切り替え効果”を設定することで、スライドの登場を印象付けすることができます。



1-2-1 スライドに画面切り替えを設定しましょう

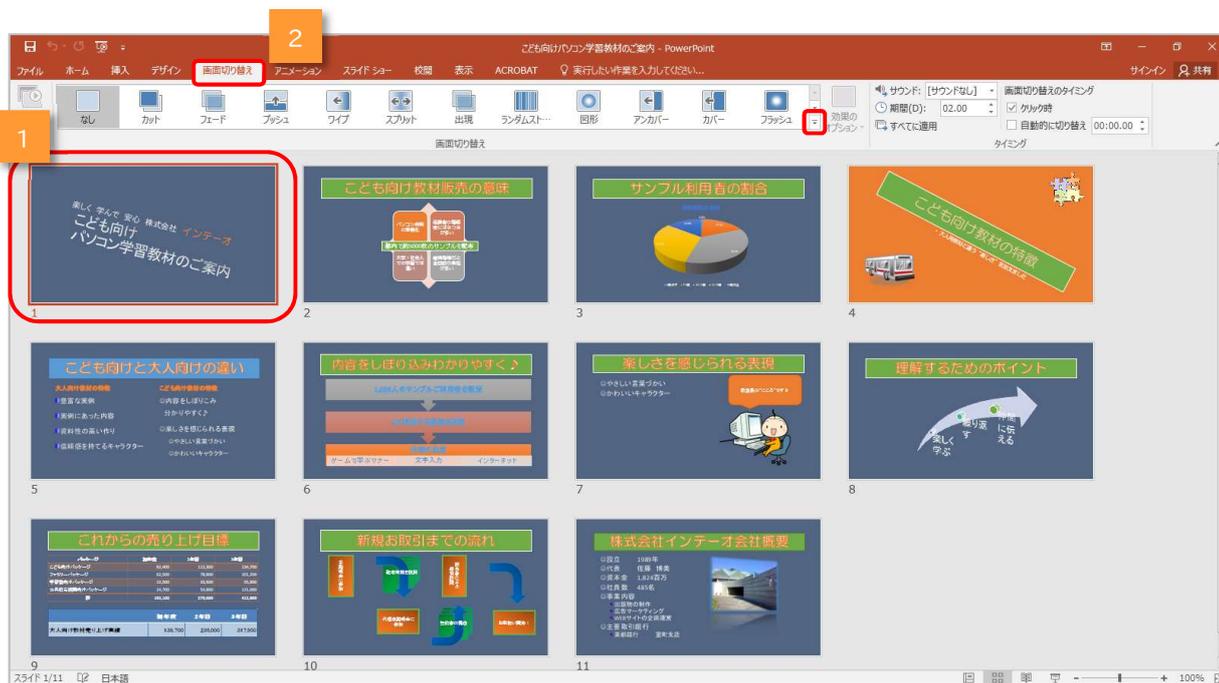
STEP
→

ここでやりたい内容は？

タイトルスライドに、画面切り替え「スプリット」を設定しましょう。

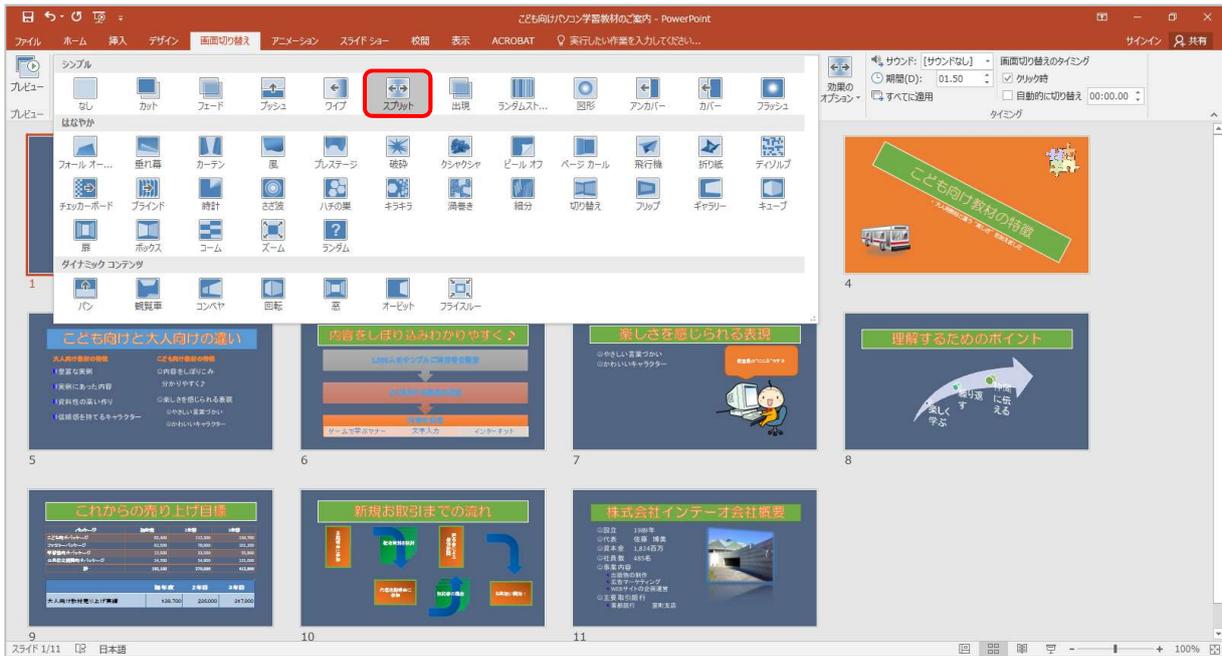
1 1枚目のスライドを選択しましょう

2 《画面切り替え》タブ内、《画面切り替え》グループの《その他》をクリックしましょう
★リボン上に表示されている《スプリット》をクリックして設定することもできますが、ここでは一覧から選択する方法を進めます



★以下の操作を行うと、画面上に表示されたスライドにプレビューが表示されますので、よく見てください

3 表示された一覧から《スプリット》をクリックしましょう



- 画面切り替えのプレビューが表示されます
- 画面切り替えが設定されたスライドには、マーク  が表示されます



SKILL UP
→

プレビューで何度でも確認できます。

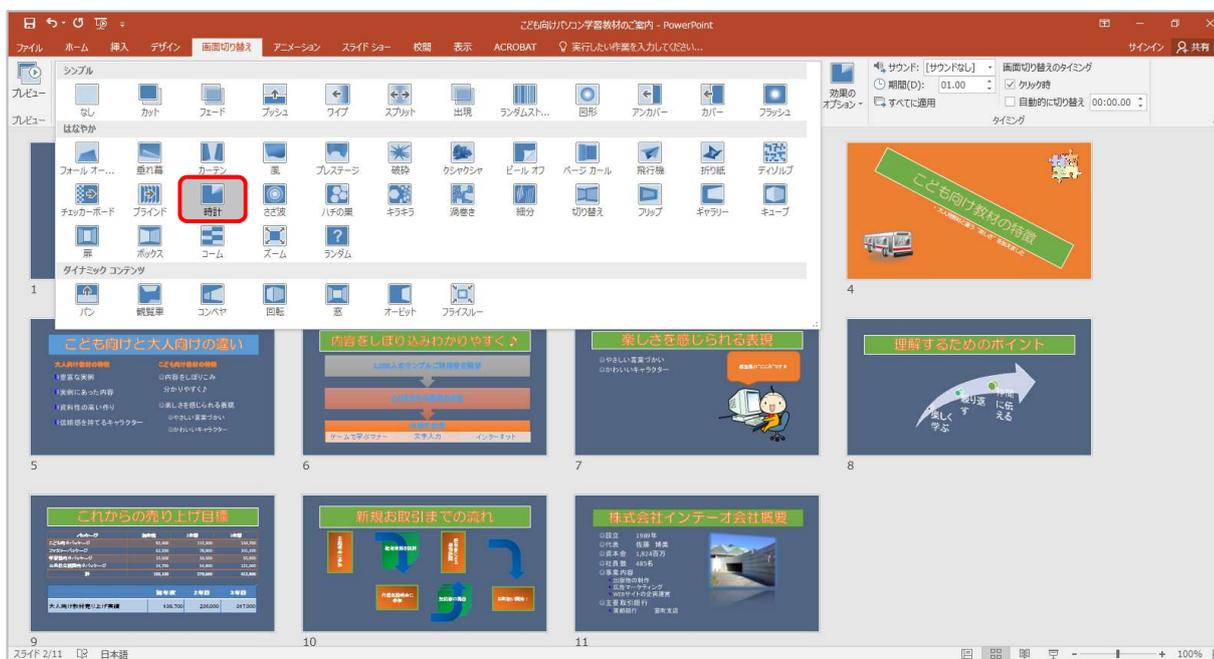
設定した画面切り替えは、プレゼンテーションを実施しなくても、「プレビュー」機能で繰り返して確認できます。

その際、「スライド一覧」表示では小さすぎて見づらい方は、「標準」表示に変更すると大きく表示できます。



TRY!
トライ

2枚目のスライドの切り替えを「時計」に設定し、プレビューで確認しましょう。



SKILL UP
→

複数のスライドに同じ公開を設定するには

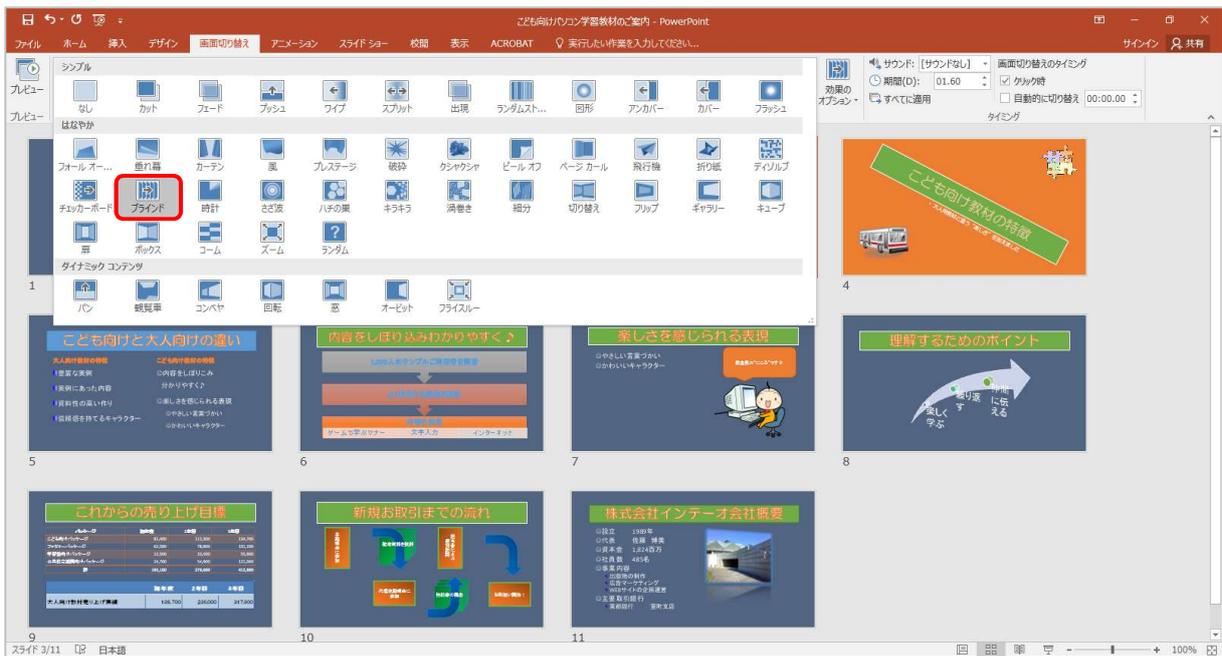
同じ効果を設定したいスライドを選択し、効果を選びましょう。

離れた箇所のスライドは、2枚目以降をキーボードの【Ctrl】キーを押しながら選択しましょう。

連続したスライドは、最終位置のスライドをキーボードの【Shift】キーを押しながらクリックしましょう。★操作方法が分からない場合は講師にお尋ねください。

TRY!
トライ

3枚目～5枚目のスライドの切り替えを「ブラインド」に設定し、プレビューで確認しましょう



4 表示モードを「標準」表示にした方は、「スライド一覧」表示に戻しておきましょう

1-2-2 すべてのスライドに同じ画面切り替え効果を設定しましょう

スライド枚数が多いプレゼンテーションの場合、一枚ずつ画面切り替え効果を選んでいると大変です。そこで、すべてのスライドに同じ画面切り替え効果を設定することもできます。

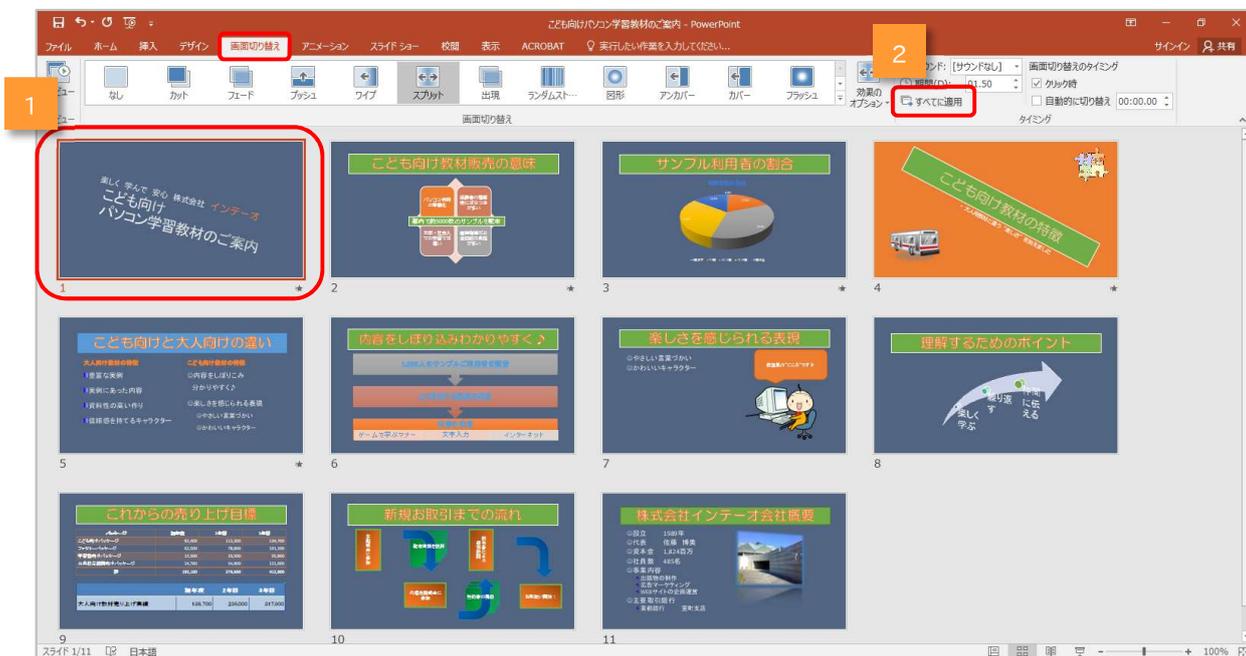
STEP
→

ここで行いたい内容は？

1 枚目のスライドに設定した画面切り替え「スプリット」を、すべてのスライドに適用しましょう。

1 1 枚目のスライドをクリックして選択しましょう

2 《画面切り替え》タブ内、《画面切り替え》グループの《すべてに適用》をクリックしましょう



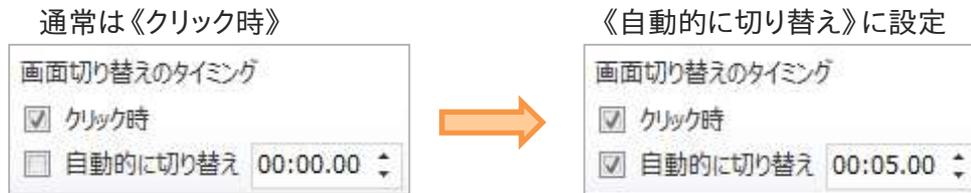
- ▶ すべてのスライドに同じ画面切り替え効果が設定されます
- ★連続してすべての画面切り替え効果を確認したい場合は、スライドショーを実施しましょう

TRY!
トライ

スライドショーを実行して、すべてのスライドの画面切り替え効果を確認しましょう

1-2-3 自動的に画面が切り替わるようにしましょう

通常スライドショーを実施する場合、画面の切り替えは“マウスをクリック”することで行われますが、これを“自動”で行うこともできます。



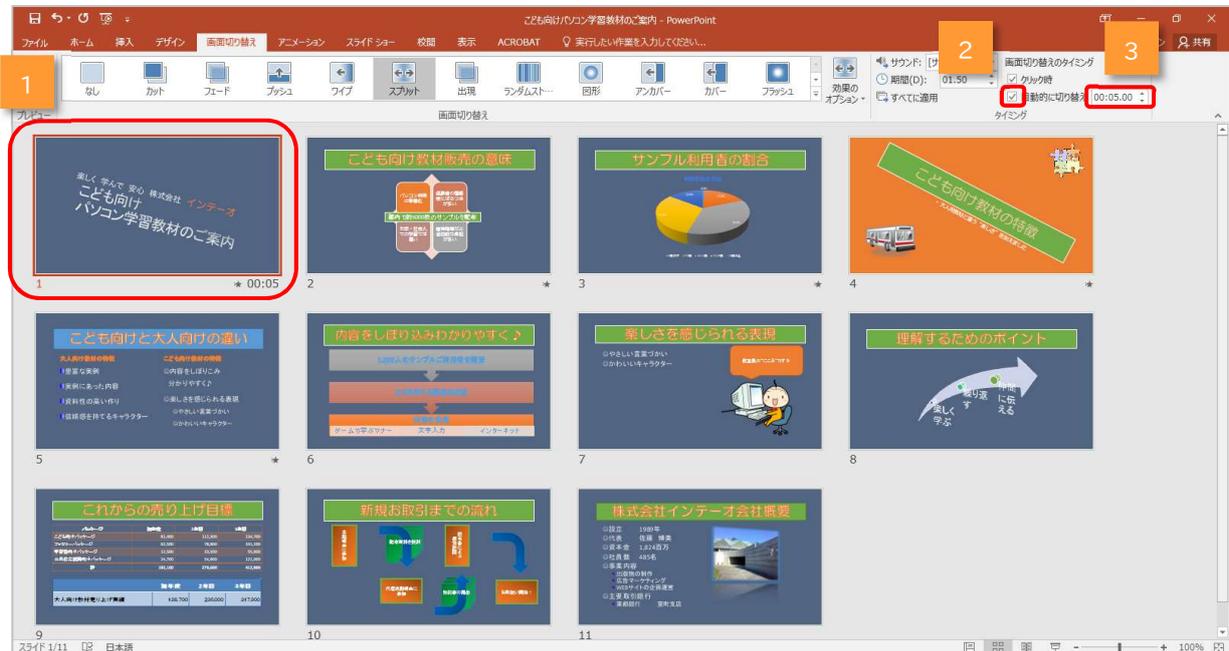
STEP



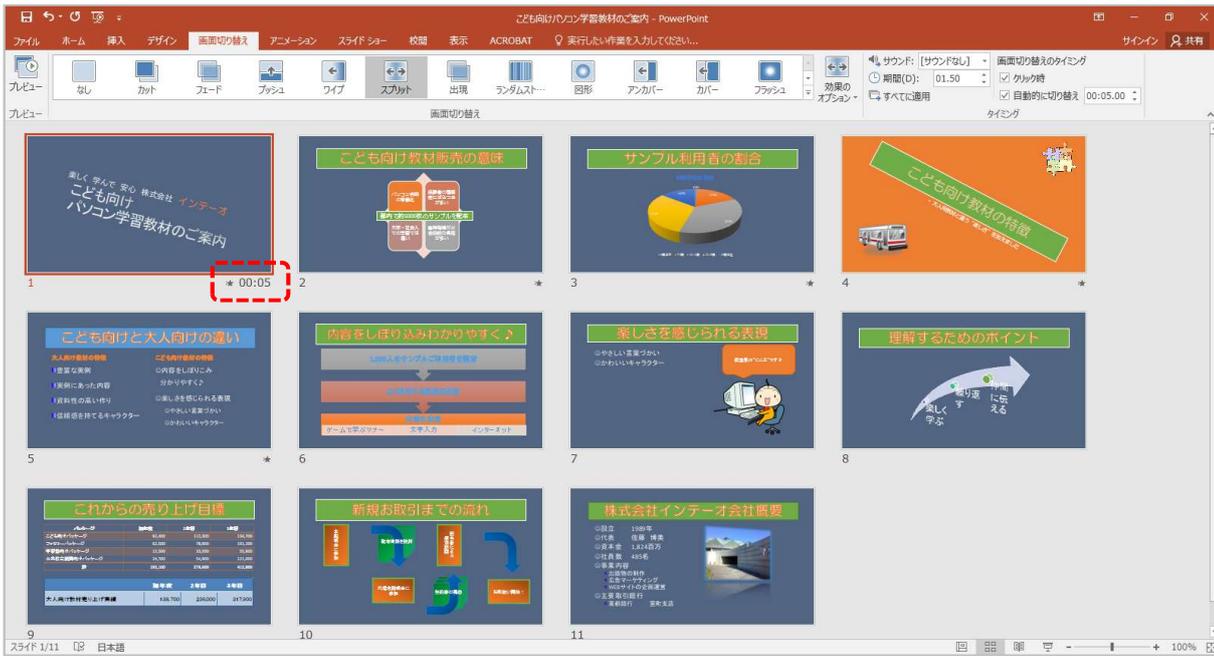
ここでやりたい内容は？

1 枚目のスライドから 2 枚目のスライドの切り替えを、「5 秒」で自動的に切り替わるようにしましょう。

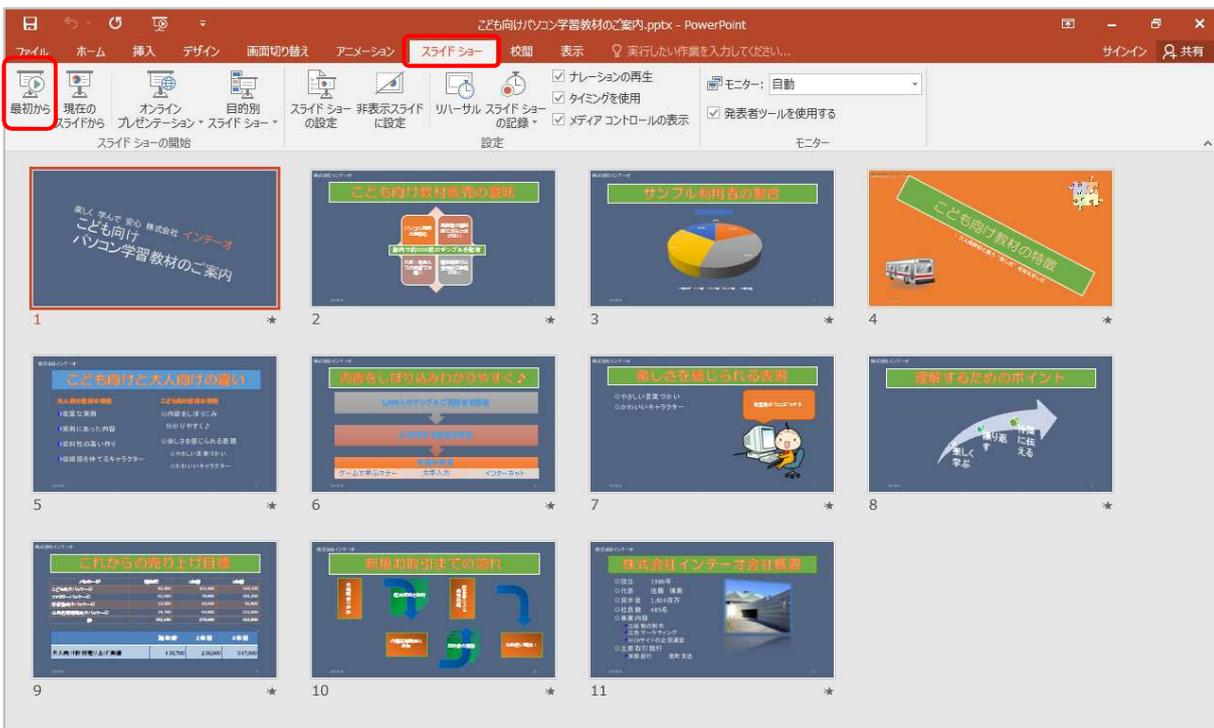
- 1 1 枚目のスライドをクリックして選択しましょう
- 2 《画面切り替え》タブ内、《タイミング》グループの《自動的に切り替え》をチェック☑️しましょう
- 3 《自動的に切り替え》スピンの値を「00:05」にしましょう



➤ 設定されたスライドの下には時間が表示されます



4 《スライドショー》タブ内、《スライドショーの開始》グループの《最初から》をクリックしましょう



➤ スライドショーが実行され、5 秒後、自動的に 2 枚目のスライドが表示されます

5 キーボードの【Esc】キーを押してスライドショーを中断しましょう

SKILL
UP
→

画面切り替え時に音を鳴らすには

スライドの画面切り替え時に音を鳴らすことも可能です。

スライドショーの実行時に音を鳴らしてもよい環境なら、より一層印象的な切り替えになるでしょう。

《画面切り替え》タブ内、《タイミング》グループの《サウンド》の▼をクリックし、一覧から選択します。

